

11人の最後の入学生 鷹山小学校入学式



来年度から荒砥小学校に統合となる鷹山小学校で、4月8日、11人の新入生を迎えて最後の入学式が行われました。11人は、担任の先生から名前を呼ばれると元気に返事をし、鷹山小学校最後の新1年生となりました。児童を代表して6年生の竹田悠馬さんが、百人一首かるた大会など鷹山小学校ならではの学校行事を紹介し、「友だちをたくさんつくって楽しい学校生活を送りたい」と歓迎の言葉を述べました。

廃校となった学校を想い なつかしの校歌を歌う集い



4月26日、あゆ一むで「なつかしの校歌を歌うつどい」が開催されました。「しらたか古典桜in あゆ一む展」のイベントとして企画された集いには、白鷹町の学校の卒業生約80人が集まり、中には首都圏から帰省し参加した方も。当時をなつかしんでもらおうと、連合運動会での校旗や木の机と椅子などが置かれた昔の趣の会場に、廃校となった9つの小中学校を含めた全学校のなつかしの校歌が響きました。

第59回県縦断駅伝競走大会

4月27日からの3日間、第59回県縦断駅伝競走大会が開催され、長井西置賜チームでは白鷹町の選手が全28区間中12区間を走りまわりました。

- 第1・13区 樋口勝利選手
- 第3・19区 小出央人選手
- 第6・27区 手塚雄一朗選手
- 第16・26区 菅桂太郎選手
- 第10区 渡部功将選手
- 第14区 竹田裕道選手
- 第15区 高野光選手
- 第22区 紺野圭汰選手



▲19区の朝日～白鷹を力走したすきをつないだ小出央人選手

第2日の19区・朝日～白鷹の区間では、大瀬地内の国道287号が全面通行止めのため、主要地方道長井大江線が迂回コースとなりました。白鷹中継所には、荒砥高校全校生をはじめ多くの方が応援にかけつけ、全選手に大きな声援が送られました。選手のみなさん、3日間おつかれさまでした。また、沿道で声援を送ってくださった皆さん、ありがとうございました。



▲あらと保育園の園児が卒園生の小出選手を応援

「たくまっ子見守り隊」出発式

5月1日、荒砥小学校体育館で「たくまっ子見守り隊」出発式が行われました。荒砥小学校でPTA会員を中心に「見回り隊」「見つめ隊」「声かけ隊」により、子どもたちを犯罪や交通事故から地域で守ろうと活動が行われています。児童を代表して6年生の和田麻里子さんが「見守り隊がいると安心します。交通安全に気をつけようという気持ちになります」とあいさつし、顔を覚えてもらおうと児童全員が見守り隊とハイタッチをしておきました。

